



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和6年10月22日(火)		岐阜県発表資料	
担当所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜県立森林文化アカデミー 森林技術開発・支援センター	産学官連携係	中島 太	直通：0575-35-2535 FAX：0575-35-2529

## LiDAR SLAM技術によるフォワーダ自動走行 見学会の開催について

土木や農業用の車両では、GNSS（衛星測位システム）を使った自動運転化が進んでいる一方で、林業の現場では谷沿い、急斜面などでGNSSの測位精度が低下することや、通信環境が悪いことなどから、自動運転化は難しいとされています。

このたび、国の森林総合研究所と企業が連携し、レーザー光を使って対象物をスキャンするLiDAR SLAM技術による自動走行フォワーダが開発されましたので自動走行見学会を開催します。

### 記

- 1 日時 第1回 令和6年10月24日(木) 13:00～15:30  
第2回 令和6年10月25日(金) 10:30～12:00
- 2 会場 可児郡御嵩町御嵩北山 林道谷山線沿い作業路（別紙案内図参照）  
国道21号 御嵩交差点より北へ約3.5km
- 3 参加者 各回とも林業関係者等30人程度
- 4 内容 ①自動運転システム等概要説明
  - ・国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
  - ・共同開発者  
(株) 諸岡、パナソニックアドバンステクノロジー(株)、  
(株) 国際電気通信基礎技術研究所、東京農工大学
 ②フォワーダ自動走行デモンストレーション
  - ・(株) 諸岡 フォワーダ MST-1000VDLによる自動走行
- 5 服装等
  - ・見学会は林内で行うため、運動靴等動きやすい服装でお越しください。
  - ・ヘルメットをお持ちでない場合はこちらで準備いたします。
  - ・会場に向かう際に未舗装の林道を走行しますのでご承知おきください。  
(四輪駆動車等でお越しいただくことを推奨します)
  - ・少雨決行です。(雨天時の開催有無は担当者までお問い合わせください)
- 6 主催 岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム(※)

### 【見学会の概要】

自動走行フォワーダは、LiDAR SLAMで道路形状、周辺の地形、障害物などの3D地図を生成し、自らの位置をリアルタイムで推定し自動走行を行います。

フォワーダは、林野庁の「林業デジタル・イノベーション総合対策事業」の助成を受けて開発されたものです。

今回、開発用試験地以外では初めてとなる自動走行フォワーダの走行見学会となります。

見学会は、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアムの木材生産改善委員会で木材生産・路網開設の効率化に向けた取組みとして開催します。

### 【参考：フォワーダの概要】

#### ○フォワーダ

造材された木材を荷台に積んで運ぶ集材用の車両です。フォワーダは、作業道や林内での丸太の運搬に使われています。

#### ○使用するフォワーダ (株) 諸岡 フォワーダ MST-1000VDL

最大積載量：5,500kg  
全長：5,580mm  
全幅：2,500mm  
全高：2,710mm



### (※) 岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム

○目的：森林・林業・木材産業に関する会員からの技術的な相談に対応するとともに産学官連携・海外連携による、共同研究・開発、交流・研修により新たな技術の開発やその普及を図る。

○設立：平成26年9月19日

○理事長：<sup>わくい しろう</sup> 涌井 史郎（岐阜県立森林文化アカデミー学長）

○会員：115者（R6.10.1現在）

#### ○主な事業

- (1) 各種会議の開催
- (2) 共同研究活動（テーマ別に4つの委員会を設置）
  - ①新たな森林経営委員会、②森林整備・育成委員会、③木材生産改善委員会、④木材利用拡大委員会
- (3) 木材研究施設の利用に対する助成（県有試験研究施設等の利用助成）
- (4) 交流研修会の開催
- (5) 要望活動の実施

○コンソーシアムHP：

<https://www.forest.ac.jp/company/consortium/>

